令和2年度 事業報告

1 総括

〈組織運営・内部管理〉

- 法人の経営理念・経営方針に基づき、「質の高いサービスの提供」「人材育成と働きがいのある職場づくり」「地域に貢献する施設づくり」「経営の基盤強化・健全化」を目標に掲げ、経営に取り組んだ。
- 令和元年9月に策定した「愛媛県社会福祉事業団経営計画」に基づく事業の実施に、法人全体が連携して取り組み、計画の確実な執行に努めた。
- 社会福祉充実計画に基づき、以下の取組みを実施した。
 - 職員処遇の改善
 - 介護機器の導入
 - ・ 身体障がい児放課後等デイサービス事業の実施
 - ・ 障がい者スポーツ支援事業の実施
- 総合職職員及び特定職職員の給料表を改正し、ベースアップを実施することにより、職員の 処遇改善を図るとともに、職員の定着及びモチベーションの向上に取り組んだ。
- 全国社会福祉協議会が開発した「福祉職員キャリアパス対応生涯研修」を階層別研修の基礎 研修として実施し、職員の資質向上に繋げた。

〈施設運営・事業部門〉

- 各施設・事業所の運営に当たっては、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う事業の一部 休止・縮小等があったものの、収入の確保及び効果的・効率的な事業執行に努め、法人全体と して健全かつ安定した経営を維持した。
- 直営施設においては、地域や関係機関との連携の下、利用者の障がい特性及びニーズに即した生活支援や訓練など、質の高いサービスの提供に努めるとともに、就労・自立に向けたきめ細かな相談・支援に取り組んだ。
- 指定管理施設においては、公の施設の設置目的を踏まえ、安心・安全・快適な施設管理に努めるとともに、地域に親しまれる施設を目指し、多様化するニーズに柔軟に対応するなどサービス向上に取り組んだ。
- 公益事業所においては、就職や職場定着が困難な障がい者に対するきめ細やかな支援や就労 促進に努めたほか、障がい者スポーツコーディネーター委嘱などにより、パラスポーツを支え る環境整備を進めるとともに、芸術文化活動を行う障がい者の相談支援や支援人材の育成、情 報発信に取り組んだ。

〈特記事項〉

新型コロナウイルス感染症への対策等として、以下の取組みを実施した。

- 各施設・事業所において、職員及び利用者の感染予防や施設内の衛生管理を徹底するととも に、利用者等への情報提供に努めた。
- 新型コロナウイルス感染拡大時においても、安定的かつ継続的に事業を実施するため、各施設において事業内容や実施方法の工夫・検討を行い、利用者への安全で充実したサービスの提供に努めた。

- 多床室である「道後ゆう」と「いだい清風園」において、居室や作業室を改修し、療養用個室を整備することにより、利用者の安心・安全の確保に努めた。
- 就労支援事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、受注等が減少したため、販路開拓や法人内他施設と連携して新たな軽作業を受注するなど、工賃の確保に努めた。
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、指定管理施設等においては、事業を一部休止したことなどにより、利用者数が減少し減収となった。特に、障がい者更生センター(道後友輪荘)では、休業期間以外も、宿泊及び宴会利用が減少し大幅な減収となった。同センターでは、収入を確保するため、昼食の提供等新たな取組みを実施するとともに、松山市の休業補償の活用及び県による減収補填により対応した。
- 指定管理施設においては、空調・換気設備、トイレ設備を改修するとともに、新たにサーマルカメラ、自動手指消毒器等を設置するなど、衛生環境を整備し感染リスクの低減を図った。
- 県又は松山市の補助事業を活用して、
 - ・ 直営施設において、衛生用品や飛沫防止用資材の購入及びリモート環境を整備したほか、 対象職員に慰労金を支給した。
 - ・ しげのぶ清愛園において、タブレット端末等のICT機器を導入し、業務の効率化とと もに、利用者と保護者とのオンライン面会等を実施した。
 - ・ 事務局において、ウエブ会議やオンライン研修等を導入するため、職員研修を実施する など、デジタル化を推進するための人材育成と環境整備に取り組んだ。
- 事業継続マネジメント(BCM)推進委員会を中心に、「新型コロナウイルス感染症対応事業継続計画(BCP)」を策定するとともに、万一の感染者発生を想定した対応を検討するなど事前準備を行った。
- 令和2年5月より、安否確認システムを導入し、職員のパソコンやスマートフォンで自身や 家族の健康状況を毎朝報告する仕組みを整え、体調不良者の早期把握と感染防止に取り組んだ。
- 職員及び利用者の自主的なPCR検査等に係る経費を法人が全額負担する制度を創設し、感染者の早期発見及び感染拡大防止に活用した。

2 法人運営

- (1) 理事会の開催
 - 第1回(令和2年4月1日) ※決議の省略により実施
 - 常務理事の選定について
 - 第2回(令和2年5月28日)※決議の省略により実施
 - 令和元年度事業報告並びに収支決算について
 - 令和2年度収支補正予算について
 - 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団就業規則の一部改正について
 - 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団総合職職員給与等支給規程の一部改正について
 - 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団特定職職員給与等支給規程の一部改正について
 - 定時評議員会の招集について
 - 第3回(令和2年6月23日)
 - 評議員選任等委員の選任について (報告事項)
 - ・ 理事長及び常務理事の職務執行状況報告について
 - 第4回(令和2年7月21日)
 - 令和2年度収支補正予算について

- 評議員会の招集について
- 第5回(令和2年8月1日)
 - 理事長の選定について
- 第6回(令和2年9月16日)
 - 令和2年度収支補正予算について
- 第7回(令和2年12月15日)
 - 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団総合職職員給与等支給規程の一部改正について
 - 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団特定職職員給与等支給規程の一部改正について
 - 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団役員等報酬等支給規程の一部改正について
 - 令和2年度収支補正予算について
 - 評議員会の招集について (報告事項)
 - ・ 理事長及び常務理事の職務執行状況報告について
- 第8回(令和3年3月22日)
 - 令和2年度収支補正予算について
 - 令和3年度事業報告計画並びに当初予算について
 - 役員等賠償責任保険の契約内容について
 - 施設長の選任について
 - 評議員選任等委員の選任について
 - 評議員会の招集について
 - 評議員等選任等委員会の招集について
 - 評議員候補者の推薦について
- (2) 評議員会の開催
 - 第1回(令和2年6月23日)
 - 令和元年度収支決算について

(報告事項)

- ・ 令和元年度事業報告について
- ・ 令和2年度収支補正予算について
- 監事の選任について
- 第2回(令和2年7月30日)
 - 理事の選任について

(報告事項)

- ・ 令和2年度収支補正予算について
- 第3回(令和2年12月25日)
 - 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団役員等報酬等支給規程の一部改正について
 - 役員の報酬総額について (報告事項)
 - ・ 令和2年度収支補正予算について
- 第4回(令和3年3月30日)
 - 理事の選任について

(報告事項)

- ・ 令和2年度収支補正予算について
- ・ 令和3年度事業計画並びに当初予算について

(3) 監査

令和2年5月20日 監事監査

3 施設の経営

- 施設数 14 施設(直営施設 7 施設、指定管理施設等 7 施設)
- 職員数 総合職職員 138 名 特定職職員 65 名 嘱託職員 12 名 (3.3.31 現在)
- 施設の定員等

| | 施設区分 | サービス / 定員 | | | | |
|---------|--------------------------|--|--------------------------------|--|--|--|
| | しげのぶ清流園 | 生活介護 施設入所支援 短期入所 放課後等デイサービス | 55名 40名 5名 5名 | | | |
| 直 | しげのぶ清愛園 | 生活介護 38 名 自立訓練 6 名 就労移行支援 6 名 就労継続支援(B型) 20 名 施設入所支援 40 名 短期入所 5 名 共同生活援助 18 名 | | | | |
| 直営施設 | 道後ゆう | 生活介護 自立訓練 就労移行支援 施設入所支援 就労定着支援 | 35名 15名 10名 40名 4名 | | | |
| | ほほえみ工房ぱれっと道後 | 就労継続支援(B型) | 40名 | | | |
| | どうご清友寮 | 共同生活援助 | 37名 | | | |
| | 福祉工房いだい清風園 | 生活介護 就労継続支援(B型) 施設入所支援 | 40名 15名 50名 | | | |
| | ほほえみ特定相談支援事業所 | _ | | | | |
| | 愛媛県立愛媛母子生活支援センター | 20 世帯 | | | | |
| | 愛媛県身体障がい者福祉センター | _ | | | | |
| 指定管理施設等 | 愛媛県障がい者更生センター (道後友輪荘) | (宿泊)45名 | | | | |
| 理施 | 愛媛県視聴覚福祉センター | _ | | | | |
| 設等 | えひめ障がい者就業・生活支援センター | | | | | |
| | 愛媛県障がい者スポーツ協会事務局 | _ | | | | |
| | 愛媛県障がい者アートサポートセンター | | | | | |

【直営施設】

しげのぶ清流園

利用者が明るく、楽しく、生きがいを持ち、安心して過ごすことができるよう、感染症対策の 徹底を図ったうえで、工夫を凝らした事業を展開し、魅力ある施設づくりに努めた。

また、特別支援学校等との情報共有をより密に行い、放課後等デイサービス事業の充実に努めた。

- 新たに言語聴覚士を1名配置し、訓練プログラムに嚥下訓練や呼吸・発声訓練等を取り入れ、誤嚥性肺炎の防止に努めるとともに、摂食・嚥下機能及び呼吸・発声機能の維持・向上を図った。
- 介護ロボット(見守り支援機器)を大幅に増台し、夜間帯における巡視回数の削減による 介護員の負担軽減及び利用者の安眠、安静を図るとともに、利用者の急変時における対応の 迅速化を実現した。
- 移動用走行リフトを増台し、利用者への安心・安全・快適なサービス提供及び職員の負担 軽減に努め、更なるノーリフトケアの推進を図った。
- 外部講師が作成した動画の視聴による創作活動や、芸術文化の推進に向けた個別によるアート作品作りを実施するなど、実施方法を工夫しながら日中活動の推進を図った。
- 毎月の職員会議を複数回に分けて実施することにより、感染防止を図るとともに、参加人 数及び発言機会の増加によるコミュニケーションの活性化と風通しの良い職場づくりに努め た。
- 通所サービス及び放課後等デイサービスのパンフレットをリニューアルし、特別支援学校 等関係機関に配布するとともに、情報共有を図りながら連携強化に努め、新規利用者確保に 繋げた。

1 年間行事

(1) 定例行事

連絡会、日中活動(俳句、音楽療法、映画鑑賞、カラオケ、絵手紙、かご作り、英会話等) 誕生者外出、避難訓練、自治会役員懇談会

(2) 月別行事

| 月 | 行事 |
|-----|--|
| 4月 | お花見ドライブ、自治会役員選挙 |
| 5月 | 保護者会総会 |
| 6月 | ユニット対抗運動会 |
| 7月 | 七夕 |
| 8月 | 夏祭り(ビンゴ大会、花火大会)、特別支援学校現場実習受入れ |
| 9月 | 敬老会 |
| 10月 | ハロウインパーティー、外出支援 |
| 11月 | 書道家シンガーソングライター友近890ライブ、外出支援、 ほほえみスポーツ大会(eスポーツ、ボッチャ) |
| 12月 | 拝志保育所交流会、愛顔ひろがるえひめの障がい者アート展、クリスマス会 |
| 1月 | 新年会、書初め |
| 2月 | 節分 |
| 3月 | ひな祭り、専門学校交流会、外出支援 |

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部中止又は変更

2 月別利用者数 (月末在籍者、通所者含む)

(1) 生活介護(通所含む)・入所利用者

| 区分 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 月平均 |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|--------|
| 生活介護 | 47 | 45 | 46 | 45 | 44 | 46 | 45 | 48 | 45 | 45 | 48 | 49 | 46.1 人 |
| 施設入所支援 | 39 | 37 | 37 | 37 | 37 | 38 | 37 | 40 | 39 | 38 | 39 | 39 | 38.1 人 |
| 実契約者数 | 66 | 65 | 64 | 63 | 63 | 65 | 67 | 66 | 67 | 66 | 66 | 70 | 65.7人 |

※前年度実績 65.4人

(2) 放課後等デイサービス

| 区分 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 月平均 |
|------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|
| 放課後等デイサービス | 2 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2.6 人 |
| 実契約者数 | 10 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 12 | 12 | 12 | 11 | 14 | 14 | 11.7人 |

※前年度実績 2.1人

3 年齡階層別利用者数(令和3年3月31日現在)

(1) 生活介護(通所含む)・入所利用者 平均年齢 50.2歳

| 年 齢 | 18~29歳 | 30~39歳 | 40~49歳 | 50~59歳 | 60~69歳 | 70歳~ | 計 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|------|-----|
| 男性 | 9 | 4 | 8 | 11 | 8 | 9 | 49人 |
| 女 性 | 5 | 3 | 1 | 2 | 5 | 5 | 21 |
| 計 | 14 | 7 | 9 | 13 | 13 | 14 | 70 |

(2) 放課後等デイサービス 平均年齢 11.8歳

| 年 齢 | 6~12歳 | 13~15歳 | 16~18歳 | 計 |
|-----|-------|--------|--------|----|
| 男性 | 4 | 3 | 2 | 9人 |
| 女 性 | 1 | 2 | 1 | 4 |
| 計 | 5 | 5 | 3 | 13 |

4 障がい原因別利用者数(令和3年3月31日現在)

(1)生活介護(通所含む)・入所利用者

| | 脳 | 背 | 頭 | リ | 脳 | パー | 筋ジ | その | |
|------|----|---|---|---|----|----|----|----|----|
| 区 | 性 | 髄 | 部 | ウ | ш. | キン | シス | の他 | |
| | 麻 | 損 | 外 | マ | 管 | ソン | 7 | 障が | 計 |
| 分 | 痺 | 傷 | 傷 | チ | 障 | 病 | ロフ | V) | |
| | | | | | 害 | | イ | | |
| 区分3 | | | | | 1 | | | | 1人 |
| 区分4 | 1 | | | | 2 | | | 2 | 5 |
| 区分 5 | | 2 | | | 2 | | | 8 | 12 |
| | | | | | | | | | |
| 区分6 | 29 | 1 | 3 | 1 | 1 | | | 17 | 52 |

(2) 放課後等デイサービス

| 区分 | 脳 性 麻 痺 | 背髄損傷 | 頭部外傷 | リウマチ | 脳血管障害 | パキン カ 病 | 筋ジストロフィ | そ 他 てんかん でが 水頭症等 | 計 |
|---------|---------|------|------|------|-------|---------------|---------|------------------------------|-----|
| 重度心身障害児 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 7 | 13人 |

しげのぶ清愛園

利用者が安心して充実した生活が送れるよう、年間を通じて感染症対策の徹底を図り、活動方法 及び活動エリア等を適宜見直しながら日中活動を行ったほか、趣向を変えた余暇支援を提供する等 柔軟かつ効果的な園運営に努めた。

また、特別支援学校等と連携し、見学・体験・実習の受入れを積極的に行い、地域で生活する障がい者や保護者が「安心」と「希望」が持てるよう取り組むとともに、利用者の確保に努めた。

更に、東温市地域生活支援事業として障害児タイムケア事業を継続して実施し、放課後や長期休暇、また、新型コロナウイルスの影響に伴う休校時の受入れを積極的に行った。

- 園内にWi-Fi環境を整備するとともに、タブレット端末を複数台導入する等施設のICT 化を進め、支援業務等へ積極的に活用することにより大幅な業務の効率化を実現した。また、オ ンラインによる面会等も実施し、利用者及び保護者の安心感の充足に努めた。
- オゾン除菌器を複数台導入し、住環境空間の浄化を図り、感染症発生の未然防止に努めた。
- 専門業者による園内での移動販売を週1回程度開催し、外出等が制限される利用者が楽しく買い物できる機会を設け、ストレスの軽減に努めた。
- 高齢の利用者及び強度行動障がい等の重度利用者に対応するため、支援マニュアル及び支援ガイドブックの見直しを行い、より効果的で実践的な支援の充実に努めた。
- 就労支援事業については、新規請負作業を受託する等利用者の就労に対する意欲の向上を図る とともに、事業団他施設と連携し、収穫した野菜を定期的に販売する等工賃の安定化を図った。
- 危機管理、虐待・事故防止、衛生の委員会を定期的に開催し、危機管理の徹底や事故事例の検 証、職場環境の充実等に分担して取り組み、効率的な運営に努めた。
- OJTを定期的に実施するとともに、オンラインによる外部研修等に積極的に参加し、利用者 支援に必要な障がい特性の理解を深める等、職員の資質の向上に努めた。

1 年間行事

(1) 定例行事

朝礼、利用者会・誕生会、健診(内科・精神科)、身体計測、利用者リクエストメニュー、 園内環境整備、避難訓練(園・生活寮)

(2) 月別行事

| 月 | 行事 |
|------|--|
| 4月 | 職員紹介式 園内新任職員研修(5日間) |
| 5月 | 歯科検診、バイキングメニュー |
| 6月 | 健康相談、選択メニュー |
| 7月 | 血液・心電図等諸検査、栄養相談、七夕メニュー、バイキングメニュー |
| 8月 | しげのぶ清愛園夏祭り 大掃除、選択メニュー |
| 9月 | 清愛園スポーツ大会、バイキングメニュー |
| 10 月 | 地方祭、ハロウィン・クッキングフェスタ、グループ外出(就労・生活)、 お月見メニュー、ハロウィンメニュー、選択メニュー |
| 11 月 | ほほえみスポーツ大会、地域交流・貢献「地区一斉清掃活動」、健康相談、 インフルエンザ予防接種 |

| 12 月 | 忘年会・クリスマス会、年末大掃除、クリスマスメニュー |
|------|--|
| 1月 | 地域交流・貢献「どんど焼き・後片付け」、新年会、健康相談、選択メニュー |
| 2月 | 栄養相談、節分メニュー、バレンタインメニュー、バイキングメニュー、 |
| 3月 | 清愛園劇団公演「かさじぞう」、ひな祭りメニュー、お花見、選択メニュー、 職員離任式 |

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部中止又は変更

2 月別利用者数(月末在籍者、通所者含む)

| 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 月平均 |
|-------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|--------|
| 施設入所支援 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 41 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 6人 |
| 生活介護 | 41 | 41 | 41 | 42 | 42 | 41 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 43 | 38.6 人 |
| 自立訓練 (生活訓練) | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 6 | 5.4人 |
| 就労移行支援 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 6 | 3.0人 |
| 就労継続支援 B 型 | 23 | 23 | 23 | 23 | 23 | 23 | 22 | 22 | 22 | 22 | 22 | 22 | 22.6 人 |
| 共同生活援助 | 18 | 18 | 18 | 18 | 18 | 18 | 17 | 18 | 18 | 18 | 18 | 18 | 18.0 人 |
| 実契約者数 | 76 | 76 | 76 | 76 | 76 | 76 | 76 | 76 | 76 | 76 | 76 | 79 | 76.3 人 |

※前年度実績 74.1 人

3 年齢階層別利用者数(通所者含む)

(令和3年3月31日現在) 平均年齢42.8歳

| 年 齢 | ~19 歳 | 20~29 歳 | 30~39 歳 | 40~49 歳 | 50~59 歳 | 60 歳~ | 計 |
|-----|-------|---------|---------|---------|---------|-------|------|
| 男 性 | 5 | 7 | 7 | 7 | 9 | 9 | 44 人 |
| 女 性 | 2 | 6 | 6 | 10 | 7 | 4 | 35 |
| 計 | 7 | 13 | 13 | 17 | 16 | 13 | 79 |

4 就労支援事業

利用者が自立した生活を営むことができるよう、就労の機会の提供を行うとともに、利用者の能力を活かせる作業種目を取り入れ、安心・安全に仕事が行える環境で就労意欲の向上を図るとともに工賃の向上に努めた。

(1) 就労移行支援事業

ア 洗濯・清掃等作業事業

しげのぶ清流園の洗濯・清掃作業、しげのぶ清愛園の洗車作業、子ども療育センターの 清掃受託

イ BDF事業

事業所から出る、てんぷら油の廃油の回収及び運搬、販売

ウ マイアクア事業

環境浄化微生物酵素活性剤(えひめ AI-2)の製造販売

工 喫茶事業

障がい者更生センター内の喫茶コーナーの受託(月曜日)

才 洋裁事業

縫製品の製造販売

カ 就労支援

パソコン基本操作習得、社会生活技術訓練(SST)、ビジネスマナー訓練、健康管理 講習

(2) 就労継続支援事業 (B型)

ア 園芸事業

花苗の販売や、公共施設等のプランター管理

イ 農産物事業

薬草、玉葱、季節野菜等の栽培・販売、不知火加工品(ジュース・ぽん酢)の販売

ウ 水耕野菜事業

青ネギ、フリルレタスの水耕栽培、販売

工 軽作業

東温市等からの清掃、除草作業の受託、ほほえみの里内の樹木管理、清掃業務、民間企業からのくしの組み立て及びアメニティグッズの準備等の下請作業の受託

才 喫茶事業

障がい者更生センター内の喫茶コーナーの受託(金、土、日曜日)

○ 就労支援事業収入及び利用者工賃の状況

| 項 | 目 | 金額(円) | 備考 |
|------------|---------|-------------|--|
| | BDF事業 | 50, 320 | |
| | マイアクア事業 | 2, 100 | |
| 补 | 清掃・洗濯事業 | 663, 560 | 利田孝工徒 629 901 円 (1 人 東松 12 210 円 /日) |
| 就労移行支援 | 喫茶事業 | 177, 300 | 利用者工賃 638, 891 円(1 人平均 13, 310 円/月) |
| | 洋裁事業 | 25, 650 | |
| | 計 | 918, 930 | |
| | 園芸事業 | 608, 980 | |
| | 農産物事業 | 1, 615, 383 | |
| 就労継続支援(B型) | 水耕野菜事業 | 945, 943 | 利用者工賃 4, 353, 239 円(1 人平均 16, 123 円/月) |
| | 軽作業 | 2, 900, 456 | 利用有工員 4, 555, 259 円(1 八平均 10, 125 円/ 月) ┃ |
| | 喫茶事業 | 871, 800 | |
| | 計 | 6, 942, 562 | |

5 障がい児タイムケア事業

東温市に住所を有する障がいのある小中高生を対象に特別支援学校等の下校後及び長期休暇 における活動の場を提供するとともに、保護者の就労支援及び障がい児を日常的に介護する家族 の一時的な休息の確保に努めた。

○ 月別利用状況

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 月平均 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|--------|
| 延べ人数 | 37 | 45 | 64 | 47 | 40 | 51 | 57 | 47 | 45 | 40 | 48 | 49 | 47.5 人 |

※前年度実績 51.3 人

道後ゆう

新型コロナウイルスの感染予防に努めながら、多機能型の特色を活かし、多職種が連携を図ることにより、利用者個々の障がい特性やニーズに即した専門的なサービスを提供し、自立と自己実現に向けた支援を実施した。

○ 生活介護事業においては、日常生活の充実や利用者のニーズに応じた活動を実施すると ともに、新型コロナ禍においても、ドライブスルー外出やeスポーツなど新たな企画を実 施し、利用者が興味や楽しみを持って生活できるよう努めた。

また、障がい者芸術文化祭「こころ集まれ2020」や、愛媛ひろがるえひめの障がい者アート展に作品を出品し、利用者の社会参加を図った。

- 自立訓練(機能訓練)においては、利用者に応じて、身体リハ、生活リハ、社会リハを 総合的に提供するとともに、相談支援事業所等と連携を図り、体験利用の実施や利用者の 生活スタイルに合わせた訓練を実施するなど、利用者の確保に努めた。
- 就労移行支援事業においては、清掃訓練やPC基礎訓練による資格取得など就職に向けた訓練内容の充実を図るとともに、えひめ就業・生活支援センターや職業センター等と連携し、他法人への実習や一般企業への就職先の開拓を行った。
- 高次脳機能障がい者への対応の充実や確保に向けて、対策班を中心に、オンライン等に よる研修に積極的に参加し、事例検討等を行うとともに、関係医療機関等と情報交換を図る ことにより関係づくりに努めた。
- 町内会に所属し、地域の清掃活動に参加するなど地域との交流を深めた。
- 新型コロナ等の感染症対策として、居室改修を行い隔離部屋を確保するとともに、館内にWi-Fi設備を整備し、オンライン面会等を実施する環境を整えた。

1 年間行事

(1) 定例行事

避難訓練、ホームルーム、誕生日お茶会、調理講習、カラオケ、訪問歯科診療 体重・血圧測定、集団リハビリ、床上動作訓練、パソコン講座、ジョブトレーニング、 園芸、教養講座(色彩絵画、椅子ヨガ、トールペイント)、レクリエーション 音楽セラピー、リラックスタイム

(2) 月別行事

| 月 | 行事 | | | | | | | |
|------|-----------------------------|--|--|--|--|--|--|--|
| 4月 | ドライブスルー外出 | | | | | | | |
| 5月 | ジライブスルー外出 | | | | | | | |
| 6月 | ジライブスルー外出 | | | | | | | |
| 7月 | 内科検診、保護者会(書面)、ぱれっと道後ランチ | | | | | | | |
| 8月 | 松山城南高校施設実習受入れ、花火大会 | | | | | | | |
| 9月 | 友輪荘利用者作品展、しげのぶ特別支援学校現場実習受入れ | | | | | | | |
| 971 | 笑顔eスポーツ・パラフェスタ、防災体験(起震車試乗) | | | | | | | |
| 10月 | 利用者健康診断、ハロウィンランチ | | | | | | | |
| 11月 | みなら特別支援学校現場実習受入れ | | | | | | | |
| 12月 | 事業団ほほえみスポーツ大会(施設での競技実施) | | | | | | | |
| 14/7 | 利用者忘年会(会食なし)、障がい者アート展作品出品 | | | | | | | |

| 1月 | 引科検診、初詣、新春書初め | | | | | | |
|----|----------------------------|--|--|--|--|--|--|
| 2月 | 1施設対抗eスポーツ大会 | | | | | | |
| 3月 | レクスポーツ大会、花見、歯科検診、笑顔eスポーツ大会 | | | | | | |

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部中止又は変更

2 月別利用者数(月末在籍者、通所者含む)

| 区分月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 月平均 |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|
| 就労移行支援 | 6 | 8 | 8 | 8 | 11 | 7 | 7 | 5 | 6 | 8 | 7 | 9 | 7.5人 |
| 就労定着支援 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2.9人 |
| 生活介護 | 41 | 40 | 41 | 41 | 41 | 41 | 42 | 42 | 42 | 42 | 41 | 40 | 41.2人 |
| 機能訓練 | 7 | 7 | 6 | 7 | 8 | 9 | 12 | 13 | 13 | 14 | 14 | 14 | 10.3人 |
| 施設入所支援 | 39 | 38 | 38 | 38 | 38 | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 | 39.3人 |
| 実契約者数 | 56 | 57 | 57 | 58 | 62 | 59 | 64 | 64 | 65 | 68 | 66 | 67 | 61.9人 |

※前年度実績 55.4人

3 年齢階層別利用者数(通所者含む) (令和3年3月31日現在)平均年齢 46.4歳

| 年 齢 | ~19歳 | 20~29歳 | 30~39歳 | 40~49歳 | 50~59歳 | 60歳~ | 計 |
|-----|------|--------|--------|--------|--------|------|------|
| 男性 | 3 | 5 | 4 | 11 | 11 | 17 | 51 人 |
| 女 性 | 3 | 4 | 2 | 3 | 0 | 4 | 16 |
| 計 | 6 | 9 | 6 | 14 | 11 | 21 | 67 |

4 障がい原因別利用者数(通所者含む) (令和3年3月31日現在)

| | 脳 | 脊 | 脳 | 外 | 筋 | そ | 精 | 知 | |
|------|----|---|----|---|----|----|----|----|----|
| 区 | 性 | 髄 | Ш. | 傷 | 萎缩 | | 神 | 的 | |
| | | | 管 | 性 | 縮性 | 0) | 障 | 障 | 計 |
| 分 | 麻 | 疾 | 障 | 疾 | 疾 | | が | が | |
| | 痺 | 患 | 害 | 患 | 患 | 他 | ٧V | V | |
| 区分2 | | | | | | 1 | | | 1人 |
| 区分3 | | | | | | 3 | 1 | | 3 |
| 区分4 | 4 | | 3 | | | 5 | 3 | 2 | 12 |
| 区分5 | 5 | | 5 | 1 | 1 | 9 | 4 | 4 | 21 |
| 区分6 | 4 | 1 | 2 | 1 | | 5 | 2 | 3 | 13 |
| 区分なし | 1 | | 4 | | 1 | 11 | 1 | 2 | 17 |
| 計 | 14 | 1 | 14 | 2 | 2 | 34 | 11 | 11 | 67 |

ほほえみ工房ぱれっと道後

利用者一人ひとりの意思と尊厳を尊重し、障がい特性に応じた就労支援の場を提供することで、知識及び能力の向上を図るとともに、一般就労に向けた支援を行った。

また、新型コロナ禍において、感染症対策の徹底及び利用者の健康管理に十分に留意し、様々な活動が制限される中でも、社会体験等を通じて、利用者の生活が豊かなものになるよう努めた。

○ 就労支援及び職業訓練

(1) 清掃メンテナンス科

感染症対策の徹底を図りながら、法人内他施設の日常清掃等のほか、地域の商店街の清掃や剪定 作業などにも積極的に取り組んだ。

(2) クリーニング科

新型コロナの影響によりホテル等の受注が大幅に減少したが、利用者のクリーニング技術向上や一般 就労へ向けた就労意欲、作業意欲の向上に繋げた。また、法人内他施設と連携して新たな軽作業を受 注し、工賃の確保に努めた。

(3) 販売サービス科

「コミ花フェ花楽里」では、店舗内外の改装工事に加え、効果的なPR活動の実施及び季節に応じたフェアやバザー等を企画して集客に繋げるとともに、障がい者アートサポートセンターと連携し、障がい者アート作品を展示することで、障がい者への理解促進を図るほか、地域住民の交流の場としても活用した。また、新型コロナの影響により時短営業や店舗を閉鎖した際には、テイクアウトや配達を行うなど工夫することにより収入確保に努めた。

〇 生活支援

- (1) 新型コロナ禍において、利用者の余暇活動の充実を図るため、運動教室や文化活動を積極的に 実施し、利用者間の親睦を深め、健康増進や心身のリフレッシュに取り組んだ。
- (2) 嘱託医師による毎月1回の内科検診・カウンセリング等による健康管理を実施した。

○ その他

- (1) 地域貢献の一環として、清掃活動や「マイロード清掃」への協力は行ったが、文化交流会、社会体験等を通じての地域住民との交流は、新型コロナ禍の影響で見送った。
- (2) 職員の意識向上のための研修会(虐待防止、経営協主催研修等:オンライン研修含む)に積極的に参加するとともに、オンラインツール(ZOOM)を活用した会議等を実施した。

1 年間行事

(1) 定例行事

内科検診、愛媛大学教育学部運動教室

(2) 月別行事

| 月 | 行事 |
|-----|--------------------------------|
| 4月 | 視力検査·身体測定、自治会総会 |
| 5月 | 地域清掃活動 |
| 6月 | 血液•尿検査•心電図検査 |
| 7月 | 花楽里オープニングセール、自治会、地域清掃活動 |
| 8月 | 花楽里オープニングセール、社会体験(マテラの森) |
| 9月 | 社会体験(愛媛FCレディース観戦)、ボウリング大会、避難訓練 |
| 10月 | インフルエンザ予防接種 |
| 11月 | 胸部X線検査、事業団ほほえみスポーツ大会、利用者忘年会 |
| 12月 | 地域清掃(道後商店街他)、社会体験(美術館他) |
| 1月 | 文化交流事業(書道・和菓子作り体験)、歯科検診 |
| 2月 | 社会体験(マスクホルダー作り他) |
| 3月 | 避難訓練、消火訓練 |

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部中止又は変更

2 月別利用者数(月末在籍者)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 月平均 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 区分 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月平均 |
| 利用者数 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42人 |

※前年度実績 41.7人

| 3 | 年齢 | 冷階層別利 | 用者数 | (令和 | 和3年3月3 | 1日現在) | 平均年齢 | 45.6歳 |
|---|----|-------|-----|-----|--------|-------|------|-------|
| | | | | | | | | |

| 年齢 | ~19歳 | 20~29歳 | 30~39歳 | 40~49歳 | 50~59歳 | 60歳~ | 計 |
|----|------|--------|--------|--------|--------|------|-----|
| 男性 | 0 | 2 | 3 | 12 | 4 | 1 | 22人 |
| 女性 | 0 | 3 | 1 | 9 | 5 | 2 | 20 |
| 計 | 0 | 5 | 4 | 21 | 9 | 3 | 42 |

4 就労支援事業収入及び利用者工賃の状況

| 科 別 | 金 額 (円) | 備考 | | | | | |
|--------------------|------------|---------------------------------|--|--|--|--|--|
| クリーニング科 | 2,285,377 | テーブルクロス、シーツカバー、浴衣、軽作業ほか | | | | | |
| 清掃メンテナンス科 | 4,627,957 | 日常清掃作業、じゅうたん・ワックス清掃、ハウスクリーニング | | | | | |
| 販売サービス科 18,110,607 | | 軽食喫茶、スイーツ、県産品、花の販売 | | | | | |
| 計 | 25,023,941 | 利用者工賃10,324,991円(1人平均20,568円/月) | | | | | |

どうご清友寮

(どうご清友寮、わかば生活寮、やよい生活寮、さつき生活寮、のぞみ生活寮、みのり生活寮、 ひなた生活寮)

利用者の年齢や特性に応じ、地域で安心して暮らせるよう就業活動、余暇活動、健康管理などの相談・支援を提供し、日常生活の安定を図った。

また、利用者交流会を定期的に実施し、地域のことを知る機会を提供するなど、地域で充実した生活が送れるよう、社会参加の方法・情報提供を行った。

更に、日常的な金銭管理が難しくなっている利用者に対しては、成年後見制度を促し、金銭 面と精神面での安定した生活に向けた支援を実施した。

1 年間行事

| 月 | 行事 |
|-----|---|
| 毎月 | 利用者交流会(茶話会、美術館・博物館の観覧、道後散策、災害時の心構え等の参加) |
| 11月 | 事業団ほほえみスポーツ大会 |

[※]新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部中止又は変更

2 月別利用者数(月末在籍者)

| | 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 月平均 |
|---|-----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|------|
| 1 | どうご清友寮 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 8 | 9 | 9 | 8.8人 |
| 2 | わかば生活寮 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 3 | やよい生活寮1.2 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 4 | やよい生活寮3.4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 5 | さつき生活寮 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 6 | のぞみ生活寮 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 7 | みのり生活寮 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 8 | ひなた生活寮1.2 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 計 | 37 | 37 | 37 | 37 | 37 | 37 | 37 | 37 | 36 | 36 | 37 | 37 | 36.8 |

※前年度実績 36.9人

3 年齡別階層別利用者数

| (令和3年3月31 | 日現在) | 平均年齢 | 48.0 | 歳 |
|-----------|------|------|------|---|
| | | | | |

| 年 | 齢 | ~19歳 | 20~29歳 | 30~39歳 | 40~49歳 | 50~59歳 | 60歳~ | 計 |
|---|---|------|--------|--------|--------|--------|------|-----|
| 男 | 性 | 0 | 4 | 1 | 9 | 10 | 2 | 26人 |
| 女 | 性 | 0 | 0 | 2 | 3 | 2 | 4 | 11 |
| | 計 | 0 | 4 | 3 | 12 | 12 | 6 | 37 |

福祉工房いだい清風園

利用者個々の障がい特性やニーズに沿った日中活動や生産活動を通じて、生きがいづくりや社会参加を推進するとともに、自立に向けた質の高いサービスを提供した。

また、地域の高齢者を対象とした買い物弱者支援を実施するなど、地域との繋がりを深め、コミュニティの一員として地域貢献に努めた。

- 就労継続支援B型事業においては、新型コロナ感染拡大の影響により受注は減少したが、販路開拓や法人内他施設と連携した新たな軽作業の受注等により、収入確保に努めるとともに、 木工科にレーザー加工機を導入し、新製品の開発に取り組んだ。
- 生活介護事業においては、新型コロナ感染防止対策のため、外出支援を施設内で行える活動 に変更するなど、事業や行事等の企画・立案を積極的に行い、サービスの向上に努め利用者の 生きがいづくりを支援した。
- 施設入所支援においては、利用者の高齢化に伴い、これまで以上に体調管理に留意するとと もに、感染症対策として、作業室を改修して隔離部屋を確保し、安心・安全な生活の場の確保 に努めた。
- 施設内研修の充実により職員のスキルアップを図るとともに、各委員会を効率的に運営し支援・介護技術の標準化や連携強化に努め、利用者サービスの向上に繋げた。

1 年間行事

(1) 定例行事

外出支援、外出訓練、カラオケ、書道、園芸活動、ドッグセラピー、音楽療法、季節湯 コーヒー喫茶、散髪支援、血圧・体重測定、防火・防災避難訓練、 防犯訓練

(2) 月別行事

| 月 | 行 事 |
|-----|------------------|
| 4月 | お花見、内科検診 |
| 5月 | 結核検診 |
| 6月 | 男性部屋替え、外出支援(生活) |
| 7月 | 七夕、内科検診、夕涼み会 |
| 8月 | 歯科検診 |
| 9月 | 月見の夕べ |
| 10月 | 秋祭り、耳鼻科検診、内科検診 |
| 11月 | 内科検診、インフルエンザ予防接種 |
| 12月 | 仕事納め、クリスマス会 |
| 1月 | 仕事始め |
| 2月 | 節分 |
| 3月 | 女性部屋替え |

[※]新型コロナ感染防止対策のため、一部中止又は変更

2 月別利用者数(月末在籍者、通所者含む)

| 区分 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 月平均 |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|
| 施設入所支援 | 49 | 49 | 49 | 49 | 49 | 49 | 49 | 49 | 49 | 49 | 49 | 49 | 49.0人 |
| 生活介護 | 39 | 39 | 39 | 39 | 39 | 39 | 39 | 39 | 39 | 39 | 39 | 40 | 39.1人 |
| 就労継続支援B型 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 17 | 17 | 16.2人 |
| 実契約者数 | 55 | 55 | 55 | 55 | 55 | 55 | 55 | 55 | 55 | 55 | 56 | 57 | 55.3人 |

※前年度実績 55.5人

3 年齢階層別利用者数(通所者含む) (令和3年3月31日現在) 平均年齢 54.6歳

| 年 齢 | ~19歳 | 20歳~29歳 | 30歳~39歳 | 40歳~49歳 | 50歳~59歳 | 60歳~ | 合計 |
|-----|------|---------|---------|---------|---------|------|-----|
| 男性 | 1 | 2 | 3 | 6 | 9 | 15 | 36人 |
| 女 性 | 1 | 2 | 2 | 1 | 7 | 8 | 21 |
| 計 | 2 | 4 | 5 | 7 | 16 | 23 | 57 |

4 障がい原因別利用者数(通所者含む)(令和3年3月31日現在)

| 1 + 10 : %11 | | | | / (14 11) | 9 1 9 / 1 | 0111/00/00/ |
|--------------|-------|------|-------|-----------|-----------------|-------------|
| 区分 | 肢体不自由 | 聴覚言語 | 知的障がい | 精神障がい | 重複障がい(肢体・知的・精神) | 計 |
| 未判定 | | | 2 | 1 | 1 | 4人 |
| 区分2 | | | | 1 | | 1 |
| 区分3 | 3 | 2 | 2 | 1 | 3 | 11 |
| 区分4 | 5 | | 2 | 1 | 2 | 10 |
| 区分5 | 8 | 1 | 2 | 1 | 7 | 19 |
| 区分6 | 8 | 3 | 1 | | | 12 |
| 計 | 24 | 6 | 9 | 5 | 13 | 57 |

5 就労支援事業収入及び利用者工賃の状況

(1) 就労継続支援 B型

| 製作加工科 部門別 | 金 額 (円) | 備 考 |
|--------------|----------------|---------------------------------|
| 木工部門 | 1,526,906 円 | 木工注文品等製作 |
| 印刷部門 | 7,911,471 円 | 名刺、ハガキ、封筒及び冊子等印刷 |
| 食品部門 | 1, 085, 500 円 | 麦ごはんパン、野菜、ぶどう果汁等販売 |
| 軽作業部門 | 206, 134 円 | プラスティック製品組立・解体等、封入作業 |
| 計 | 10, 730, 011 円 | 利用者工賃3,298,411円 (1人平均17,090円/月) |

(2) 生活介護(生産活動)

| 部門別 | 金 額 (円) | 備 考 |
|-------|---------------|--|
| 木工部門 | 115, 100 円 | 木工注文品等製作 |
| 食品部門 | 160,615 円 | ハーブ袋詰め |
| 軽作業部門 | 1,098,771 円 | プラスティック製品の組立・解体、パンフ レット袋入作業、調理消耗品詰め作業 |
| 計 | 1, 374, 486 円 | 利用者工賃1,374,486円 (1人平均4,091円/月) |

ほほえみ特定相談支援事業所

1 計画相談支援・障がい児相談支援

障がいのある方が障害福祉サービスを利用する際に、本人や家族の希望やニーズに沿ったサービス等利用計画を作成するとともに、定期的に事業所を訪問するなどによりモニタリングを実施した。また、本人や家族の申し出に応じて家庭訪問等を実施するほか、行政や医療、関係機関等とも連携強化し、サービスの向上に努めた。

更に、新型コロナ禍においては、基本相談の件数は前年度と比べて減少したが、サービス等利用 計画及びモニタリング件数は増加したほか、オンライン研修等を積極的に活用して、専門職として の知識や技術の向上を図った。

○ サービス等利用計画の作成件数

(件数)

| 項目 | 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|---------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| | しげのぶ清流園 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 16 |
| | しげのぶ清愛園 | 12 | 1 | 3 | 0 | 2 | 7 | 16 | 14 | 4 | 5 | 3 | 4 | 71 |
| 利 | 道後ゆう | 3 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 12 |
| 用計 | どうご清友寮 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 11 |
| 画 | ぱれっと道後 | 6 | 1 | 1 | 1 | 3 | 3 | 1 | 4 | 3 | 2 | 3 | 3 | 31 |
| 数 | いだい清風園 | 2 | 0 | 1 | 3 | 1 | 6 | 1 | 0 | 3 | 3 | 1 | 6 | 27 |
| | 事業団外 | 3 | 1 | 10 | 2 | 6 | 2 | 4 | 7 | 4 | 6 | 6 | 7 | 58 |
| | 障がい児 | 2 | 0 | 2 | 4 | 2 | 0 | 0 | 1 | 2 | 4 | 6 | 2 | 25 |
| | 計 | 30 | 4 | 18 | 12 | 20 | 19 | 35 | 28 | 18 | 22 | 20 | 25 | 251 |

○ モニタリングの利用者数

(件数)

| | | | | | | | | | | | | | - | 11 22 47 |
|--------|---------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----------|
| 項目 | 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
| | しげのぶ清流園 | 2 | 1 | 6 | 4 | 3 | 14 | 5 | 0 | 6 | 4 | 4 | 14 | 63 |
| モ | しげのぶ清愛園 | 11 | 8 | 11 | 4 | 14 | 18 | 23 | 10 | 11 | 8 | 14 | 17 | 149 |
| = | 道後ゆう | 2 | 2 | 4 | 4 | 4 | 6 | 2 | 2 | 7 | 7 | 5 | 6 | 51 |
| タリ | どうご清友寮 | 3 | 2 | 4 | 11 | 4 | 5 | 2 | 3 | 4 | 11 | 4 | 3 | 56 |
| ン | ぱれっと道後 | 7 | 4 | 5 | 8 | 6 | 4 | 6 | 3 | 3 | 11 | 6 | 5 | 68 |
| グ 数 | いだい清風園 | 8 | 0 | 5 | 7 | 5 | 14 | 5 | 1 | 8 | 9 | 8 | 11 | 81 |
| 刻 | 事業団外 | 9 | 7 | 20 | 13 | 11 | 11 | 12 | 8 | 17 | 10 | 16 | 12 | 146 |
| | 障がい児 | 0 | 2 | 7 | 3 | 2 | 0 | 0 | 3 | 6 | 5 | 3 | 1 | 32 |
| | 計 | 42 | 26 | 62 | 54 | 49 | 72 | 55 | 30 | 62 | 65 | 60 | 69 | 646 |

2 基本相談支援

地域社会において課題となっている障がい者福祉に関する様々な相談に応じ、必要な情報提供と助言及び総合的な関係機関との連絡調整を行った。

○ 基本相談利用者件数

(件数)

| <u> </u> | | | | | | | | | | | | | <u> </u> |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|-----|----|----------|
| 項目 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
| 電話相談受付 | 56 | 27 | 30 | 40 | 38 | 65 | 50 | 66 | 74 | 63 | 82 | 55 | 646 |
| 訪問相談受付 | 8 | 17 | 24 | 39 | 40 | 29 | 29 | 25 | 31 | 30 | 52 | 29 | 353 |
| 計 | 64 | 44 | 54 | 79 | 78 | 94 | 79 | 91 | 105 | 93 | 134 | 84 | 999 |

【指定管理施設等】

愛媛県立愛媛母子生活支援センター

物心に不安定な入居母子を支え、心身ともに健康的な生活を送りながら経済的・精神的安定を 目指せるよう、職員間の連携や外部機関も含めたチームでの生活全般にわたる支援、助言、相談 活動を積極的に行った。

また、入所世帯の約8割はDVからの避難世帯であることから、警察との連携を図るなど安全確保に努めた。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の中で、児童については学校休業や、母親については勤務時間の減少に伴う収入減など、利用者を取り巻く環境が不安定であり、施設運営においても、行事をやむなく延期又は中止せざるを得ない時期もあったため、感染状況等を勘案しながら実施可能な方法を検討した。このため、外部講師への委託、大人数の集会や調理活動等、感染拡大防止の観点から実施困難と判断した行事については中止とした。

設備面においては、県の委託により、共用トイレ設備の修繕を実施し、衛生環境の整備を図るとともに、DVから緊急避難等で入所する世帯への貸し出し又は共同利用を目的として保有している家電製品等について、老朽化のため順次買い替えを進めた。

更に、災害時における事業継続のため、事務所内PCデータのバックアップ強化、充電式発電機の整備、備蓄倉庫の設置を進めたほか、過年度より発生していたシロアリの駆除を継続実施した。

1 年間行事

(1) 定例行事

(全体) 定例会(お知らせ個別配布)・避難訓練・母親行事・親子行事 (児童) 子ども定例会・ぽかぽかクラブ・子ども会

(2) 月別行事

| 月 | 行 事 |
|------|---|
| 4月 | 児童個別対応(学校休業中自宅待機児童) |
| 5月 | 児童個別対応(学校休業中自宅待機児童)、母親講座(母の日プレゼント配布) |
| 7月 | 親子行事 (とべ動物園)、血液検査 |
| 8月 | 児童個別対応(夏休み)、子ども会(川遊び、ミニ夏祭り、県総合科学博物館)、 母親行事(カタログギフト配布)、前期健康診断 |
| 9月 | 子ども会 (パットゴルフ) |
| 10 月 | ハロウィン行事(お菓子配布) |
| 11月 | ときめき祭り (兼ほほえみスポーツ大会)、子ども会 (こどもの城)、物件案内相談、 インフルエンザ予防接種 |
| 12 月 | クリスマス行事 (プレゼント配布)、児童個別対応 (冬休み)、利用者アンケート |
| 1月 | 母親行事 (カタログギフト配布) |
| 2月 | 子ども会 (キーホルダー作り)、親子行事 (いちご狩り)、後期健康診断 |

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部中止又は変更

2 月別入居者数(月末在籍者)

| 区分 | 月 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 月平均 ※入・退居者 数は合計 |
|---------|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|-----------------------|
| 在籍者 | 世帯数 | 9 | 8 | 8 | 8 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 8 | 7 | 7. 5 |
| 1 仕 岩 白 | 在籍者数 | 26 | 23 | 23 | 23 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 | 23 | 21 | 22.1 人 |
| 入居者 | 世帯数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| 八店有 | 在籍者数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 | 5 人 |
| 退居者 | 世帯数 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 |
| 巡店有 | 在籍者数 | 0 | 3 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 10 人 |

※ 前年度実績(月平均世帯数) 6.8世帯

※ " (月平均在籍者数) 18.8 人

3 年齢別入居者数(母親)

(令和3年3月31日現在) 平均年齢37.7歳

| 年齢 | 20~24歳 | 25~29 歳 | 30~34 歳 | 35~39 歳 | 40~44 歳 | 45~49 歳 | 50~55 歳 | 計 |
|----|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|
| 人員 | 0 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 0 | 7 人 |

4 年齢別入居者数(児童等)

(令和3年3月31日現在)

| 年齢 | 0~2歳 | 3~5歳 | 6~8歳 | 9~11 歳 | 12~15 歳 | 16~18 歳 | 計 |
|----|------|------|------|--------|---------|---------|-----|
| 男子 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 0 | 9 人 |
| 女子 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 |
| 計 | 3 | 4 | 3 | 3 | 1 | 0 | 14 |

愛媛県身体障がい者福祉センター

令和2年度は、新型コロナ禍の中で、事業の休止や利用人数を制限したため、例年に比べて半数程度の利用実績となった。

利用に当たっては、当センターの許可条件に同意を得たうえで、マスクの着用、手指消毒、健康 チェック、参加者名簿の作成などの感染症対策を講じるとともに、主催するスポーツ行事について は、日本障がい者スポーツ協会の感染拡大予防ガイドラインに添って適切に実施した。

また、設備面においては、空調・換気設備修繕、トイレ改修のほか、サーマルカメラ、自動手指 消毒器等を設置し、衛生環境の整備を図った。

更に、事業においては、地域交流を目的に例年開催している「ほほえみフェスタ」(3千人規模)は、やむなく中止したが、「ほほえみスポーツ大会」は、法人内施設での分散開催とし、内容も新たにeスポーツを導入するなど工夫して実施した。

1 相談業務

医療、機能回復訓練、生活、スポーツ等についての相談に応じ助言、指導を行った。

• 月別相談件数

| 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 医療等相談 | 5 | 5 | 5 | 8 | 7 | 6 | 12 | 6 | 1 | 6 | 5 | 6 | 72件 |
| 一般相談 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 7 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 計 | 5 | 5 | 6 | 9 | 7 | 6 | 12 | 7 | 8 | 6 | 5 | 6 | 82 |

※前年度実績 96件

2 診察業務

整形外科、耳鼻科医師による診察、医療相談を実施し、医学的立場から適切な助言を行った。

· 月別診察、相談件数

| 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 整形外科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5件 |
| 耳鼻科 | 19 | 19 | 20 | 21 | 31 | 15 | 24 | 26 | 10 | 11 | 17 | 27 | 240 |
| 計 | 19 | 19 | 20 | 21 | 31 | 15 | 25 | 29 | 10 | 11 | 17 | 28 | 245 |

※前年度実績 225件

3 機能訓練業務

身体に障がいのある人々に対し、理学療法・作業療法を実施し、身体機能の維持、改善を図った。

| •月別利用者数(3 | 正べ) |
|-----------|-----|
|-----------|-----|

| 71 /21/11/11/15 | 1 3/1 (/ | <u> </u> | | | | | | | | | | | |
|------------------|----------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|--------|
| 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
| 集団健康体操 | | 116 | 228 | 237 | 215 | 197 | 223 | 207 | 211 | 136 | | 248 | 2,018人 |
| 個別訓練 | | 1 | 1 | 6 | 1 | 1 | 5 | 1 | 1 | 0 | | 0 | 17 |
| 身体機能測定 | | | 0 | 0 | 9 | 19 | 0 | 19 | 21 | 1 | | 0 | 69 |
| リハビリレク リエーション | | | 10 | 53 | 61 | 39 | 61 | 37 | 42 | 25 | | 49 | 377 |
| 屋外歩行訓練 | | 37 | 106 | 66 | 28 | 101 | 109 | 57 | 95 | 135 | 40 | 115 | 889 |
| 計 | | 154 | 345 | 362 | 314 | 357 | 398 | 321 | 370 | 297 | 40 | 412 | 3, 370 |

※前年度実績 6,318人

4 スポーツ等の指導・訓練業務

(1) スポーツ教室

ア 初級スポーツ教室

| 7 1/3/1957 | かり教主 | | |
|------------|---------------|-------|--------|
| 実施月 | 実施種目 | 回数 | 人数 |
| 4月 | 中止 | 0 | 0 |
| 5月 | リバーシブルディスク | 2 | 16 |
| 9)1 | 卓球 | 1 | 18 |
| 6月 | ダブルディスク | 4 | 42 |
| 0)1 | 卓球 | 3 | 55 |
| 7月 | トラっちゃ | 3 | 31 |
| 171 | 卓球 | 4 | 81 |
| 8月 | クラッシュD | 2 | 23 |
| 0)1 | 卓球 | 4 | 61 |
| 9月 | マウンテンボッチャ | 3 | 31 |
| 3)1 | 卓球 | 3 | 55 |
| 10月 | ディスコン 9 | 2 4 | 20 |
| 10/7 | 卓球 | | 81 |
| 11月 | クロッケービンゴ | 2 | 26 |
| 11/1 | 卓球 | 3 2 | 66 |
| 12月 | ニューカローリング | 2 | 23 |
| 12/7 | 卓球 | 3 | 51 |
| 1月 | クロッケービンゴ | 2 | 16 |
| 1/7 | 卓球 | 3 | 53 |
| 2月 | 中止 | 0 | 0 |
| 3月 | ボッチャボーリング | 3 | 29 |
| 3月 | 卓球 | 4 | 85 |
| | 計 | 57 | 863 |
| | 6 前任 唐宝结 1 19 | 61 (7 | 71 (1) |

※前年度実績 1,126人 (71回)

(2) 体験イベント

| 実施日 | 実施内容 | 対象 | 人数 |
|-----------------|-----------|----|----|
| 令和2年 7月 15日 | レクボッチャ | 視覚 | 17 |
| 令和2年 11月 11日 | フライングディスク | 視覚 | 17 |
| | 計 | | 34 |

※前年度実績 293人 (4回)

イ 上級スポーツ教室(卓球・車いすテニス)

| 実施日 | 実施種目 | 人数 |
|-----------------|------------------------------|----|
| 令和2年 5月 29日 | 卓球 | 15 |
| 令和2年 6月 26日 | 卓球 | 16 |
| 令和2年 9月 4日 | 卓球 | 14 |
| 令和2年 10月 9日 | 卓球 | 15 |
| 令和2年 11月13日 | 卓球 | 15 |
| 令和2年 12月 11日 | 卓球 | 15 |
| | 計 *F FFFFFFFFFFFFF | 90 |

※前年度実績 102人 (6回)

(3) センタースポーツ大会

| 実施日 | 実施内容 | 対象 | 人数 |
|-----------------|---------|------|----|
| 令和2年 11月 29日 | ディスクゴルフ | 3障がい | 22 |
| 令和2年 12月 20日 | 卓 球 | 3障がい | 22 |
| | 計 | | 44 |

※前年度実績 115人 (3回)

(4) 派遣指導

| | - | | | |
|-----------------|---------------|------|------|----|
| 実施日 | 実施内容 | 派遣場所 | 対象 | 人数 |
| 令和2年 10月 22日 | ボッチャ・スラローム・FD | 松山市 | 小学生 | 67 |
| 令和2年 11月 26日 | ボッチャ・FD・ゲーゴル | 松山市 | 3障がい | 35 |

※前年度実績 1,006人 (9回)

(5) 自主企画事業

ア ほほえみフェスタ (中止)

| 開催日 | 人数 |
|-----|-------|
| | 中止 |
| | 1 444 |

※前年度実績 来場者2,958人

イ ほほえみスポーツ大会

| 実施日 | 人数 | | | | | | |
|----------------|-----------|--|--|--|--|--|--|
| 令和2年 | 事業団施設利用者 | | | | | | |
| 11月7日~20日 | 267人 | | | | | | |
| | 内容 | | | | | | |
| eスポーツ(ぷよぷよ)、射的 | | | | | | | |
| ボッチャ、ペッ | トボトルボウリング | | | | | | |

※前年度実績 118人

ウ 地域交流(文化教室)

| 7 7 1 30 70 10 (70) | | | | | |
|---------------------|-------------------|----|-----------------|--------------|-------|
| 実施日 | 実施内容 | 人数 | 実施日 | 実施内容 | 人数 |
| 令和2年 5月 21日 | 押し花「花籠」 | 7 | 令和2年 10月 22日 | ハロウィンフラワーアート | 11 |
| 令和2年 5月 28日 | ドライフラワー | 7 | 令和2年 10月 29日 | ビーズネックレス | 6 |
| 令和2年 6月 4日 | 寿司マグネット | 7 | 令和2年 11月 5日 | チョコ花 | 12 |
| 令和2年 6月 18日 | 押し花「キーホルダー」 | 8 | 令和2年 11月 19日 | 押し花「クリスマス」 | 10 |
| 令和2年 6月 25日 | フラワーフォトフレーム | 7 | 令和2年 11月 26日 | クリスマスツリー | 16 |
| 令和2年 7月 2日 | ビーズ眼鏡チェーン | 14 | 令和2年 12月 3日 | ビーズブローチ | 5 |
| 令和2年 7月 9日 | タオルアート | 5 | 令和2年 12月 10日 | しめ縄 | 10 |
| 令和2年 7月 16日 | 押し花「カエル」 | 8 | 令和2年 12月 17日 | 押し花「丑」 | 10 |
| 令和2年 7月 30日 | 苔玉 | 11 | 令和2年 12月 24日 | お正月アレンジ | 14 |
| 令和2年 8月 6日 | ビー玉リング | 10 | 令和3年 1月 7日 | 大人の音楽会 | 13 |
| 令和2年 8月 20日 | 押し花「ボールペン」 | 14 | 令和3年 1月 21日 | 押し花「少女」 | 6 |
| 令和2年 8月 27日 | サボテン箱庭 | 13 | 令和3年 1月 28日 | バレンタインアレンジ | 中止 |
| 令和2年 9月 3日 | スワロフスキーリング | 8 | 令和3年 2月 4日 | チョコ花 | 中止 |
| 令和2年 9月 10日 | 石鹸の薔薇 | 11 | 令和3年 2月 25日 | フラワーアート | 中止 |
| 令和2年 9月 17日 | 押し花「コースター」 | 9 | 令和3年 3月 4日 | ビーズ細工 | 中止 |
| 令和2年 9月 24日 | ユーカリオブジェ | 10 | 令和3年 3月 11日 | フラワーペン | 7 |
| 令和2年 10月 1日 | シューズクリップ | 11 | 令和3年 3月 18日 | 押し花「ひな祭り」 | 6 |
| 令和2年 10月 8日 | プルプル石鹸 | 9 | 令和3年 3月 25日 | 春の花束アレンジ | 10 |
| 令和2年 10月 15日 | 押し花 「ティッシュケース」 | 10 | _ | | |
| | | | | 計 315人 | (33回) |

※前年度実績 487人 (41回)

エ 地域交流(県レク協会合同レク教室)

| 実施日 | 実施種目 | 対象 | 人数 |
|----------------|-----------|----|----|
| 令和2年 4月 | 中止 | | |
| 令和2年 5月 | 中止 | | |
| 令和2年 6月 9日 | 風船肩叩き他 | 身体 | 16 |
| 令和2年 7月 14日 | お手玉乗せビンゴ | " | 17 |
| 令和2年 8月 11日 | さいころキック | 11 | 18 |
| 令和2年 9月 8日 | ボールタオルリレー | " | 15 |

オ 地域交流(障がい者スポーツ)

| | - TO | • | | |
|-----|------------------|------|----|----|
| 実施月 | 実施種目 | 対象 | 回数 | 人数 |
| 4月 | 中止 | | | |
| 5月 | ボッチャ・卓 球・合同レク | 3障がい | 1 | 16 |
| 6月 | ボッチャ・卓 球・合同レク | 11 | 4 | 68 |
| 7月 | ボッチャ・卓 球・合同レク | 11 | 5 | 81 |
| 8月 | ボッチャ・卓 球・合同レク | 11 | 5 | 64 |
| 9月 | ボッチャ・卓 球・合同レク | IJ | 4 | 73 |

| 令和2年 | ラダーゲッター |]] | 17 |
|---------|--|----|-----|
| 10月 13日 | 79-799- | " | 17 |
| 令和2年 | 囲碁ボール |]] | 15 |
| 11月 10日 | —————————————————————————————————————— | | |
| 令和2年 | 囲碁ボール | " | 16 |
| 12月 8日 | | | |
| 令和 3年 | ボールサイコロゲーム | " | 12 |
| 1月 12日 | W. 7. 7. 1 . 7 2. | ,, | 12 |
| 令和 3年 | 中止 | | |
| 2月 | 11.11. | | |
| 令和 3年 | トランプ数当てゲーム | 自休 | 17 |
| 3月 | エフマン 数ヨくケーム | カド | 11 |
| | 計 | | 143 |
| | ΠI | | 140 |

| ※前年度実績 | 118人 | (11回) |
|--------|------|---------|
| | 110/ | (11111) |

| 10月 | ボッチャ・卓 球・合同レク | 11 | 6 | 98 |
|-----|------------------|------|---|----|
| 11月 | ボッチャ・卓 球・合同レク | 11 | 5 | 87 |
| 12月 | ボッチャ・卓 球・合同レク | 11 | 5 | 70 |
| 1月 | ボッチャ・卓 球・合同レク | 11 | 4 | 62 |
| 2月 | 中止 | | | |
| 3月 | ボッチャ・卓 球・合同レク | 3障がい | 5 | 84 |
| | 44 | 703 | | |

※前年度実績 1,364人 (44回)

5 障がい者利用者数

| 区分 | | 月 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 人数計 |
|----|---|---|-----|-----|--------|-------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 相 | 談 | 室 | 6 | 5 | 4 | 9 | 8 | 5 | 13 | 10 | 6 | 4 | 5 | 5 | 80 |
| 診 | 察 | 室 | 19 | 20 | 19 | 21 | 37 | 15 | 25 | 29 | 8 | 11 | 17 | 28 | 249 |
| 訓 | 練 | 室 | 0 | 116 | 238 | 256 | 231 | 201 | 239 | 213 | 213 | 138 | 6 | 254 | 2, 105 |
| 体 | 育 | 館 | 0 | 292 | 748 | 718 | 550 | 601 | 903 | 825 | 656 | 534 | 482 | 662 | 6, 971 |
| 運 | 動 | 場 | 322 | 449 | 559 | 400 | 338 | 465 | 614 | 441 | 460 | 340 | 429 | 610 | 5, 427 |
| 会 | 議 | 室 | 14 | 0 | 278 | 352 | 238 | 315 | 365 | 201 | 169 | 66 | 96 | 245 | 2, 339 |
| 研 | 修 | 室 | 0 | 19 | 84 | 72 | 65 | 101 | 82 | 50 | 79 | 36 | 89 | 131 | 808 |
| | 計 | | 361 | 901 | 1, 930 | 1,828 | 1, 467 | 1,703 | 2, 241 | 1, 769 | 1, 591 | 1, 129 | 1, 124 | 1, 935 | 17, 979 |

※前年度実績 35,494人

障がい者更生センター

障がいのある方や高齢者の「安全・安心・快適の空間で寛ぎたい」といった宿泊・保養ニーズに応えら れるよう、建物の整備や良好な衛生環境、美観の維持に努めるとともに、職員の接客・調理技術の向上 を図ることにより、地域に愛される「人に優しい公共の宿」としての施設づくりを目指して事業を行った。

一方で、昨年度に引き続き全国的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、宿泊や宴 会等の利用者数及び収入は、例年に比べて大幅に減少した。

そのため、「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」に基づいた感染防止対策の実施 及び館内の換気設備修繕、吸収式冷温水機更新、トイレ改修を始め、サーマルカメラ、自動手指消毒器、 アクリルパネル等の設置により、衛生環境の整備を図るとともに、新たに昼食の提供や持ち帰り弁当事業 を実施し、安定経営への一助となるよう努めた。

1 月別利用者数

()は回数

| 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | 障害者率 |
|-----|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|
| 宿泊 | 45 | 17 | 82 | 242 | 190 | 166 | 207 | 234 | 109 | 135 | 93 | 224 | 1,744 | 76% |
| 休憩 | 19 | 28 | 167 | 223 | 195 | 192 | 251 | 268 | 165 | 19 | 92 | 174 | 1,793 | 14% |
| 大広間 | 0 | 12 | 141 | 168 | 67 | 181 | 150 | 96 | 138 | 0 | 94 | 108 | 1,155 | 0% |
| | (3) | (3) | (28) | (57) | (50) | (67) | (85) | (82) | (75) | (49) | (40) | (74) | (613) | |
| 宴会 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 27 | 41 | 252 | 742 | 476 | 864 | 970 | 992 | 729 | 635 | 501 | 860 | 7,089 | 9% |
| 入浴 | 0 | 491 | 1,136 | 1,188 | 1,411 | 1,451 | 1,682 | 1,683 | 1,817 | 1,638 | 1,272 | 1,542 | 15,311 | 22% |
| 喫茶 | 0 | 397 | 793 | 860 | 840 | 948 | 1,309 | 1,020 | 811 | 825 | 672 | 876 | 9,351 | 14% |
| 合計 | 91 | 986 | 2,571 | 3,423 | 3,179 | 3,802 | 4,569 | 4,293 | 3,769 | 3,252 | 2,724 | 3,784 | 36,443 | 19% |

※ 前年度実績

48,273

2 月別収入状況

| (単位 | : F | 円) |
|-----|-----|----|
|-----|-----|----|

| 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 252,286 | 302,980 | 1,293,351 | 3,321,139 | 2,545,868 | 2,451,610 | |
| 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2月 | 3 月 | 合 計 |
| 3,163,613 | 3,413,413 | 1,955,916 | 2,509,046 | 1,214,779 | 2,885,542 | 25,309,543 |

※前年度実績 59,439,776

3 項目別収入状況

(単位:円)

| 宿 | 泊料 | 休憩料 | 大広間使用料 | 飲食料 | 宴会 | |
|------|--------|-----------|---------|-----------|------------|------------|
| 3,96 | 52,300 | 926,950 | 408,000 | 2,117,385 | 10,802,508 | |
| 奉 | 仕料 | 入浴料 | その他 | 喫茶使用料 | 自販機手数料 | 合 計 |
| 1,68 | 34,554 | 5,237,540 | 14,710 | 94,073 | 61,523 | 25,309,543 |

愛媛県視聴覚福祉センター

令和2年度は、元年度末から続く新型コロナウイルス感染拡大により、4月から5月にかけて休館措置、貸館業務の制限や講習会等の中止、縮小等を行うなど事業実施に大きな影響を受けたが、利用者の安全を第一に考えた感染防止対策を徹底しながら、できる限りの事業継続に努めた。また、設備面においては、空調設備修繕、吸水式冷温水機更新、トイレ改修のほか、サーマルカメラ、自動手指消毒器等を設置し、衛生環境の整備を図った。

更に、各種事業においては、集合形式で行っていた講習会をDVD視聴等による在宅学習形式に変更して実施するとともに、センター文化祭については、「バーチャル文化祭」として、視聴 覚障がい者の演奏や俳句に関する講話等をホームページからWEB配信するなど、新しい形態により開催した。

- 1 中途視覚障がい者生活訓練
 - 視覚障がい者の自立更生への相談 47件 (生活訓練5、日常生活用具・補装具33、機器情報2、職業1、その他6)

生活訓練(6ヵ月)の実施3人(訓練日数 104日)生活技術向上訓練(1日訓練)の実施165回(165人)

○ 体験入所○ 回(0人)

○ 視覚障がい者福祉地域講習会 4回(79人)

○ 盲学校関係者対象研修会 0回(0人)

○ 同行援護従業者養成研修 7回(68人)

○ 視覚障がい福祉セミナー 1回(11人)

○ 視覚障がい者専門指導員連絡会議 2回(12人)

2 点字図書館

○ 点字・録音図書の作成

点字図書 90タイトル 287冊、録音図書(CD) 71枚

○ 点字・録音図書の閲覧、貸出

点字図書 2,809冊、録音図書(テープ)2,864巻、録音図書(CD)14,312枚

○ 蔵書数

点字図書36,697冊、録音図書(テープ)24,501巻、録音図書(CD)6,407枚

○ 利用登録者数⑥ 点字図書等製作協力者登録数6 9 1 人5 6 8 人

○ プライベートサービス 29件(点訳10件、聴読0件、音訳19件)

○ 点字即時情報提供 49件(個人47、団体2)

○ CD編集ボランティア養成講習会 6回(6人)

○ デイジー学習会 10回(20人)

○ 点字図書館体験教室 5回(6人)

○ 視覚障がい者用情報機器操作講習会 12回(14人)

○ 視覚障がい者各種相談 16件

○ 点字広報等発行県民だより 11回(4,327人)

愛媛のすがた 1回(24人)

○ 点訳、音訳奉仕員養成講習 61回(点訳16人、音訳12人)

3 点字出版施設

○ 点字出版物 26,500部 (自治体関係 3,268部)

(個人、団体関係 22,619部)

(月刊誌「新生」 613部)

4 聴覚障がい者情報提供

○ 字幕(手話)入りDVDの作成 DVD17枚

○ 映像ライブラリー所蔵数ビデオ 1,689本、DVD 1,384枚

○ 字幕入りビデオテープ等の貸出数 26本

○ 利用登録者数 1,341人

○ 情報機器の貸出回数 OHP 0回、磁気ループ 1回

○ 聴覚障がい者の相談 11件(情報提供11)

○ 手話通訳設置 269回(1,136人)

○ パソコン要約筆記学習会 15回(33人)○ 手話通訳者ビデオ研修会 33回(239人)

○ 手話通訳者現任研修会 2回(36人)

○ 要約筆記者現任研修会 0回(0人)

○ 盲ろう通訳介助者現任研修 4回(35人)

○ ビデオ制作協力員講習会 5回(5人)

○ 高齢難聴者等に対する耳と聞こえのセミナー 1回(15人)

○ 聞こえと補聴器個別相談 14件

5 聴能訓練

○ 聴能訓練の実施 年間登録児童数(訓練回数) 61人(448回)

新規訓練開始児童数訓練修了児童へのフォロー人数14人111人

○ 保護者講座○ 聴覚障がい児地域支援サービス○ 2 1回(2 1人)

○ 子どもの聞こえセミナー 1回(24人)○ 重複障がい児支援者情報交換会 0回(0人)

○ 聴覚障がい児交流会 1回(22人)

6 ボランティアの交流活動促進

○ 視聴覚ボランティアサークルふれあい学習会の開催(点訳、音訳、手話、要約筆記)

8回(119人)

○ ボランティア研修会の開催(視覚・聴覚)○ サポートボランティア講座○ 視聴覚障がい者支援ボランティア体験講座3回(50人)1回(6人)

7 文化活動支援

○ 視聴覚交流サロン○ 手話サロン9回(106人)27回(399人)

○ 視聴覚文化祭の実施 1回オンライン開催

8 その他

○ 視聴覚障がい者地域相談
○ 親子点字・手話体験教室
○ 視聴覚障がい者情報機器講習会
○ 障がい者にやさしい笑顔のまち連携事業
○ 0件(0人)
2 3人)
2 回(2 0人)

9 利用状況

○ 利用者数 12,082人 (前年度実績 27,277人)

• 使用許可施設

() は障がい者利用数

| 区 | | 分 | | 利 | 用回 | 数 | | | 利用人 | 、数 | |
|------|-------|-----|----|-------|-----|------|-------|-----|--------|---------|-----|
| 多目 | 的ホ | ール | | 1 8 | 3回 | (16 | 0) | 2, | 700人 | . (481 | 1) |
| 会 | 議 | 室 | | 1 9 | 0 回 | (16 | 6) | 1, | 851人 | . (258 | 5) |
| 研 | 修 | 室 | | 1 0 | 1回 | (8 | 6) | | 527人 | . (58 | 8) |
| 和 | | 室 | | 5 1 | 6 回 | (51 | 2) | 2, | , 073人 | . (690 | 0) |
| 試 | 写 | 室 | | 6 | 7 回 | (5 | 6) | | 378人 | (22 | 2) |
| 太鼓 | 練習 | 室室 | | 1 2 | 4回 | (12 | 4) | | 432人 | (181 | 1) |
| 調理 | 実習 | 室 | | 1 | 7 回 | (1 | 7) | | 5 4 人 | (24 | 4) |
| ボランラ | ニィア | ルーム | | 1 7 | 8回 | (13 | 3) | | 890人 | (157 | 7) |
| 合 | | 計 | 1, | 3 7 6 | 回(1 | , 25 | 4) | 8, | 905人 | (1, 868 | 8) |
| ※前/ | 任 庄 ' | 主結 | 2 | 0.41 | 同(1 | 7 5 | (1) | 2.2 | 1/19/ | (4 250 |)) |

※前年度実績 2,041回(1,751) 22,149人 (4,250)

• 一般利用施設

| 701117777 | | | |
|-----------|--------------|---------|-------|
| 閲覧室 | 99回 (36) | 164人 | (36) |
| 聴 読 室 | 21回 (0) | 21人 | (0) |
| 録音・プリント室 | 1,511回 (0) | 1,782人 | (0) |
| 貸出利用室 | 1,171回 (205) | 1,210人 | (207) |
| 合 計 | 2,802回(241) | 3,177人 | (243) |
| ※前年度実績 | 4,555回 (444) | 5, 128人 | (471) |

[・]所外サービス等 2,168人 (前年度実績 2,662人)

10 県からの受託事業

(手話诵訳者養成事業)

市町が実施する手話奉仕員養成講習会の修了者を対象に行う、手話通訳の知識や表現技術を習得する講習会を、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、実施方式をDVD視聴等による在宅学習形式に一部変更して実施し、聴覚障がい者のコミュニケーションを支援する手話通訳者を養成することができた。また手話通訳者全国統一試験を県の手話通訳者登録試験として実施した。

○ 受講者通訳Ⅱ 18人

○ 実施回数 通訳 II 33回 (一部DVD学習)

○ 手話通訳者登録試験 受験者 24人(内合格者3人)

(要約筆記者養成事業)

要約筆記奉仕員養成講習会の修了者や初めて要約筆記を学ぶ者で将来要約筆記者としての活動を希望する者を対象とした講習会を、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、実施方式をDVD視聴等による在宅学習形式に一部変更して実施し、聴覚障がい者の多様なニーズに対応できる要約筆記者を養成することができた。また全国統一要約筆記者認定試験を県の要約筆記者登録試験として実施した。

○ 受講者 12人

○ 実施回数 72回(一部DVD学習)

○ 要約筆記者登録試験 受験者 14人(内合格者3人)

(視覚障がい者用選挙公報等作成)

0件

えひめ障がい者就業・生活支援センター

就職や職場定着が困難な障がい者等に対し、様々な関係機関との連携の下、就業及びこれに伴う日常生活、社会生活上の支援を行った。

特に、相談支援回数13,600回以上、一般就職者数119人及びA型事業所就職者数41人を達成するなど、地域における就労支援の拠点として、就業面や生活面での一体的な支援を行い、障がい者の職業生活における自立に繋げた。

また、新型コロナ禍においても、感染防止対策の徹底に努めながら、職場実習の受入れや就労先企業の開拓などを積極的に実施し、障がい者雇用に関して広く理解・促進を図った。

1 利用状況

| | | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|-------|--------|----------|--------|-----|--------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-----|--------|---------|
| | | 肢 体 | 1 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 2 | 2 | 14 |
| | | 聴 覚 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | | 視 覚 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | | 内 部 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | | 言語機能 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 障 | うち重度 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 | 10 |
| | が | 計 | 2 | 0 | 0 | 2 | 3 | 2 | 0 | 2 | 3 | 3 | 2 | 2 | 21 |
| | V) | 知 的 | 18 | 1 | 2 | 2 | 2 | 7 | 2 | 2 | 0 | 3 | 2 | 21 | 62 |
| | 種 別 | うち重度 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 400 | 73.3 | 計 | 18 | 1 | 2 | 2 | 2 | 7 | 2 | 2 | 0 | 3 | 2 | 21 | 62 |
| 新規 | | 精 神 | 5 | 4 | 10 | 7 | 6 | 7 | 6 | 9 | 5 | 11 | 4 | 6 | 80 |
| 相 | | うち重度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 談 | | 計 | 5 | 4 | 10 | 7 | 6 | 7 | 6 | 9 | 5 | 11 | 4 | 6 | 80 |
| 規相談受付 | | その他 | 2 | 3 | 1 | 2 | 0 | 2 | 3 | 0 | 4 | 3 | 3 | 3 | 26 |
| 者 | | 合計 | 27 | 8 | 13 | 13 | 11 | 18 | 11 | 13 | 12 | 20 | 11 | 32 | 189 |
| | | 20歳未満 | 17 | 0 | 1 | 0 | 2 | 2 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 | 19 | 46 |
| | | 20代 | 3 | 2 | 5 | 5 | 2 | 9 | 5 | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 52 |
| | 年 | 30代 | 4 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 3 | 3 | 5 | 1 | 2 | 30 |
| | 齢 | 40代 | 0 | 4 | 4 | 1 | 3 | 2 | 1 | 2 | 3 | 8 | 2 | 4 | 34 |
| | 別 | 50代 | 3 | 1 | 1 | 4 | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | 23 |
| | | 60歳以上 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4 |
| | | 合計 | 27 | 8 | 13 | 13 | 11 | 18 | 11 | 13 | 12 | 20 | 11 | 32 | 189 |
| | 性別 | 男 | 18 | 6 | 9 | 10 | 7 | 14 | 6 | 6 | 9 | 11 | 7 | 20 | 123 |
| | | 女 | 9 | 2 | 4 | 3 | 4 | 4 | 5 | 7 | 3 | 9 | 4 | 12 | 66 |
| | | 合計 | 27 | 8 | 13 | 13 | 11 | 18 | 11 | 13 | 12 | 20 | 11 | 32 | 189 |
| | | 電 話 | 725 | 595 | 850 | 646 | 564 | 698 | 728 | 519 | 530 | 641 | 508 | 687 | 7, 691 |
| | | 来 所 | 140 | 98 | 161 | 202 | 165 | 178 | 185 | 132 | 153 | 164 | 157 | 201 | 1, 936 |
| | 場 所 | 企業訪問 | 180 | 123 | 252 | 214 | 237 | 187 | 299 | 232 | 246 | 211 | 187 | 240 | 2,608 |
| | 別 | 家庭訪問 | 3 | 5 | 13 | 10 | 14 | 3 | 7 | 10 | 11 | 10 | 11 | 10 | 107 |
| | | その他 | 83 | 109 | 63 | 70 | 112 | 85 | 97 | 129 | 138 | 132 | 106 | 186 | 1, 310 |
| | | | 1, 131 | 930 | 1, 339 | | 1,092 | | 1, 316 | | 1,078 | 1, 158 | 969 | | 13, 652 |
| 支 | | 就 職 | 749 | 512 | 741 | 565 | 609 | 637 | 743 | 597 | 619 | 578 | 516 | 697 | 7, 563 |
| 援宝 | | 職場定着 | 206 | 158 | 223 | 245 | 204 | 213 | 260 | 119 | 137 | 259 | 144 | 269 | 2, 437 |
| 実施 | 内 | 生 活 | 104 | 186 | 153 | 189 | 192 | 209 | 236 | 210 | 264 | 243 | 233 | 272 | 2, 491 |
| 状 | 容叫 | 就業・生活 | 34 | 19 | 185 | 101 | 36 | 55 | 39 | 32 | 38 | 38 | 35 | 33 | 645 |
| 況 | 別 | 企 業 | 0 | 1 | 1 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 7 |
| | | その他 | 38 | 54 | 36 | 39 | 51 | 36 | 38 | 64 | 20 | 40 | 40 | 53 | 509 |
| | | | 1, 131 | 930 | 1, 339 | 1, 142 | | 1, 151 | 1, 316 | 1,022 | 1,078 | - | | 1, 324 | 13, 652 |
| | | 基礎訓練 | 8 | 1 | 6 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 27 |
| | 訓 | 職業評価 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 3 | 1 | 3 | 4 | 1 | 19 |
| | 練 | 職業準備訓練 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 5 |
| | 等 | 職場実習あっせん | 3 | 2 | 3 | 7 | 9 | 9 | 10 | 13 | 6 | 5 | 9 | 7 | 83 |
| | | 合計 | 12 | 3 | 13 | 10 | 12 | 11 | 12 | 17 | 8 | 11 | 15 | 10 | 134 |
| 就 | | | 31 | 10 | 7 | 5 | 3 | 7 | 13 | 8 | 7 | 7 | 5 | 16 | 119 |
| 就 | 〕職 | (A型) | 16 | 3 | 2 | 3 | 2 | 2 | 3 | 3 | 2 | 1 | 1 | 3 | 41 |

2 国からのモデル事業

(SST等を活用したグループワークによる精神障がい者等への先進的な職場定着支援事業)

精神・発達障がい者の障がい特性に応じた課題解決方法の習得等を支援し、効果的な職場定着を図るため、在職中の者を定期的に集め、SST(社会生活技能訓練)を活用したグループワークの中でロールプレイや意見交換を行いながら、職場で必要となる対人コミュニケーションスキルの獲得を図る取組みを実施した。

た。

(障害が窺われる生活困窮者等への支援)

障がいが窺われる生活困窮者等を対象に、自立相談支援機関や福祉事務所との連携のもと相談・助言や支援プラン策定の場への同席、就労体験等の受入企業への助言や訓練への同行を行ったほか、新型コロナウイルス感染防止の観点から、関係機関とのオンライン相談会を開催した。また、当センターが持つノウハウを他の就労支援機関等へ伝達するため、研修会等を開催した。

3 県からの受託事業

(障がい者一般就労移行等促進事業)

障がい者の就労支援を効果的に推進するため、愛媛県全圏域版の就労系事業所に関する情報誌をホームページ上で閲覧できるようにweb化し、事業所情報の拡充・更新を行い、関係機関等との連携強化、最新情報の共有化に努めた。また、県内6支援センター合同で、当事者、企業、支援者及び関係機関等を対象に、精神障がい者や発達障がい者の雇用の理解を深めるセミナーを計画していたが、新型コロナウィルス感染防止の観点から、障がい者就業・生活支援センター職員を対象とした、就労アセスメントについてのオンライン研修を実施した。

(障がい者マッチング支援事業)

企業開拓員1名を配置し、障がい者の職場見学、実習及び就労先となる受入企業を開拓するとともに、就業を希望する障がい者と企業とのマッチングを就業支援員と共同で支援するなど、企業への障がい者雇用に対する理解促進を図った。また、中・南予地域において、企業の人事担当者等を対象に、障がい者雇用に積極的に取り組んでいる企業の職場見学会を開催した。

愛媛県障がい者スポーツ協会事務局

令和2年度は、新型コロナ禍の中で、県障がい者スポーツ大会や全国障害者スポーツ大会はやむなく中止となったが、日本障がい者スポーツ協会の感染拡大予防ガイドラインに沿った感染対策を講じたうえで、スポーツ講習やボッチャプレ大会の開催、5名の障がい者スポーツコーディネーターの活動などの諸事業を実施した。

また、本県の東京パラリンピック等への出場が期待される 19 名のパラアスリートの活動を支援 し、4名の選手が東京パラリンピックへの日本代表選手の内定を決めた。

1 総会の開催

- (1) 第1回定時総会 令和2年6月18日(木)書面にて開催
 - ・ 令和元年度事業報告・収支決算を審議し、原案のとおり承認された。
- (2) 会長交替に係る臨時総会 令和2年7月~8月 書面にて開催(計3回)
 - ① 仙波前会長辞任届の承認について
 - ② 後任会長の選任方法について(書面表決により選任すること)
 - ③ 後任会長の推薦について(県社会福祉事業団理事長 神野一仁氏を推薦)
 - ・ 全員承認により、神野一仁氏が会長に就任した。

(任期:令和2年9月1日~令和3年3月31日※前任者の残任期間)

- (2) 第2回定時総会 令和3年3月18日(水)
 - ・ 令和2年度補正予算、令和3年度事業計画・収支予算を審議し、原案のとおり承認された。
- (3) 監査 令和2年5月29日(金)

2 実施事業

- (1) 障がい者スポーツ振興事業
 - ア 第15回愛媛県障がい者スポーツ大会の開催
 - ・ 陸上、卓球、フライングディスク、アーチェリー、ボウリング、水泳、精神障がい者バレーボール ※ 新型コロナ感染症感染状況を鑑み中止
 - イ 第20回全国障害者スポーツ大会派遣事業の実施
 - ・ 選手の派遣、選手団結団式及び強化練習 主催者(鹿児島県)が、新型コロナウイルス感染症感染状況を鑑み、大会開催を延期したこ とにより、事業を中止
 - ウ 障がい者スポーツ講習事業の実施
 - ・ 令和2年9月13日(日)~令和3年1月17日(日)愛媛県身体障がい者福祉センター
 - ・ 実施競技:卓球、レクボッチャ(各種目3回 計6回)
 - ・ 受講者:延べ132名
 - エ 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会の実施
 - ・ 令和2年10月24日、25日、31日、11月1日(4日間) 愛媛県身体障がい者福祉センター大会議室、体育館
 - · 受講者 25 名
 - オ 第16回愛媛県障がい者スポーツ大会プレ大会(ボッチャ競技)の開催
 - ・ 令和2年11月22日(日)10:00~13:00 伊予市 しおさい公園 アリーナ
 - 参加者:32名(選手4名 大会役員28人)
- (2) パラアスリート支援事業
 - パラスポーツコーディネーターの設置(幸田裕司氏)
 - ・主な活動:トップアスリートや競技団体のニーズ調査や、情報収集を行うとともに、企業 や大学等を訪問し、アスリートの紹介と、支援ニーズの把握を行ない、民間企 業がパラスポーツを支える仕組みづくりを行った。(月11日程度活動)

- (3) タンデム等サイクリング体験普及事業(津賀薫氏)
 - ア タンデムアドバイザーの設置
 - ・主な活動:タンデム自転車等の普及啓発及び、障がい者の自立支援を目的とし、体験会等 を実施した。(月3回程度活動)
 - イ タンデム自転車等普及啓発DVD及び説明冊子の制作
 - ・ 特定非営利活動法人NONちゃん倶楽部に制作を委託し、タンデム自転車等の普及啓発 及び、障がい者の自立支援を目的としたDVD及び冊子を制作した。
- (4) 障がい者スポーツ地域コーディネーター設置事業
 - (東予:大西美穂氏、中予:長山也寸志氏、南予:西田千景氏)
 - ・ 主な活動: 東中南予の各特別支援学校や福祉施設を地域の活動拠点として位置づけ、地域 の障がい者が身近でスポーツを楽しめる体験交流会等を開催した。
- (5) パラトップアスリート支援補助金事業の実施
 - ・ 実施目的: 2020 東京パラリンピック等への出場が期待されるパラトップアスリートの活動 支援を行う。
 - ・ 補助金:対象者1人当たり上限500千円/年
 - ・補助対象者:10人(陸上1名、車いすテニス3名、柔道2名、水泳3名、 アーチェリー1名)
 - ・ 山口尚秀 (水泳) 廣瀬悠 (柔道) 廣瀬順子 (柔道) 永野美穂 (アーチェリー) の 4 名が 2020 東京パラリンピック内定
- (6) 次世代パラアスリート支援補助金事業の実施
 - ・ 実施目的: 2020 東京パラリンピック等への出場が期待される次世代パラアスリートの活動 支援を行う。
 - ・ 補助金:対象者1人当たり上限200千円/年
 - ・ 補助対象者:9人(陸上4人、アーチェリー1人、車いすテニス1人、卓球2人、 水泳1名)
- (7) 団体競技チームマネージャー設置支援費補助金事業の実施
 - ・ 実施目的:全国障害者スポーツ大会の正式種目である団体競技の各チーム (12 チーム) の チームマネージャーの活動に係る経費を支援した。
 - ・ 補助金:対象1チーム240千円/年
 - ・ 補助対象チーム:12 チーム

(知的バスクット男女、車いすバスクット、ソフトボール、グランドソフトボール、聴覚バレー男女、知的サッカー、知的バレー男女、精神バレー、フットベースボール)

(8) ボッチャ競技普及活動支援事業

ア ボッチャサポーター養成講習会の開催

- ・ 令和2年10月4日(午前・午後) 受講生36名
- 新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、リモートによる講習会を開催した。
- イ ボッチャサポーター地域普及事業
 - ・ 新型コロナウイルス対策を講じて3回実施した。
- ウ ボッチャ競技用具等購入事業
 - ・ 購入した競技用具を県内の特別支援学校へ貸出設置し、ボッチャ競技の普及及び選手育成を図った。
 - ・ 県内の福祉施設等からの用具貸出依頼に対応した。(37回)
- (9) 障がい者スポーツ協会運営事業
 - ア ホームページの充実、協会だより等による情報発信
 - ホームページでイベントの紹介や大会等のお知らせを掲載し、随時更新した。
 - イ 寄付金の執行
 - ・ FC 今治インクルーシブサッカープロジェクト supported by 三菱商事 様から寄付があり、サッカーに関連したブラインドサッカーボール2個、ボールケース1個(2個用)、エアーゴール2台を購入した。

愛媛県障がい者アートサポートセンター

1 事業の目的

芸術文化活動を行う障がい者本人やその家族、障害福祉サービス事業所や支援団体等に対する支援を総合的に行う地域の拠点として、障がい者等からの相談に対する適切な助言や芸術文化活動を支える人材の育成を行い支援体制の充実を図るとともに、芸術文化活動の発表の機会として「障がい者芸術文化祭」を開催することにより、障がい者の芸術文化活動の更なる振興を図った。

2 実施事業

(1) 事業所等に対する相談支援に関すること

支援方法や創造環境の整備、権利の保護、鑑賞支援、作品の販売等に関する事業所等からの相談を受け付け、関係機関の紹介や専門的知見に基づく技術的支援を行った。

[相談対応状況]

相談件数 48 件、相談回数 126 回(来訪、訪問、電話、メール等) 相談者 45 者 (障害当事者 13 者、家族 8 者、障害福祉事業所等 11 者、教育関係者 1 者、 その他 12 者) ※内、令和 2 年度新規 38 者、継続 7 者

(2) 芸術文化活動を支援する人材の育成等

① 研修会の開催

事業所等で芸術文化活動を支援する者等に対して、創作活動や表現活動の支援方法、作品 展示の方法に関する研修を実施した。

[実施状況]

| . クマルビー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | | | | |
|---|--|--------|--|--|
| 開催日 | 研修内容 | 参加者数 | | |
| 令和2年 | 写真撮影 基本のテクニック | 1.C. & | | |
| 9月2日 (水) | [講師:写真家 片岡 仁 氏] | 16名 | | |
| 令和2年 | | | | |
| 11月27日 (金) | 障がい者芸術文化祭〜愛顔ひろがる えひめ の障がい者アート展〜作品展示研修 | 18名 | | |
| 28日 (土) | の障がい者/一下展~作品展が研修 「講師:デザイナー 和泉 明子 氏] | (延人数) | | |
| 29日 (日) | 「神神・ブッイナー 相永 朔子 氏」 | | | |
| 令和2年 | 障がい者芸術文化祭~愛顔ひろがる えひめ | 新型コロナウ | | |
| | の障がい者アート展~ギャラリートーク | イルスの影響 | | |
| 12月6日(日) | 〔講師:美術家 中津川 浩章 氏〕 | により中止 | | |

② 指導者の派遣

障がいのある方や事業所等に、芸術文化に造詣の深い外部指導者を派遣し、ダンスや音楽、 絵画などの取組みについて専門的な指導を行うことにより、裾野の拡大や活動のブラッシュア ップを図った。

- ●応募数 17団体(事業所11団体、放課後等デイサービス6団体)、個人4者
- ●実施数 14団体(事業所11団体、放課後等デイサービス3団体)、個人4者
- ●実施内訳 (各3回実施)

舞台分野 2団体(事業所2団体)

美術分野 12団体(事業所9団体、放課後等デイサービス3団体)、個人4者

※個人は、身体障がい者福祉センターで合同で実施。

放課後等デイサービス団体からの応募が多数あったが、予算面から障害福祉サービス事

業所を優先することとし、希望内容等の調整ができた3団体のみ実施し、実施回数もそれぞれ1回とした。

(3) 情報収集·発信

展示会や公演など県内の芸術文化活動の情報を収集・発信するとともに、ブロック及び全国レベルの支援センターと連携し、国内外の情報収集・発信を行った。

[取組状況]

① 事業団のホームページ内「愛媛県障がい者アートサポートセンター」のページで、公募展 や展示会などのイベント情報を掲載。

49件(作品展17件、公募14件、イベント案内10件、研修4件、その他4件)

② 障がいのある方の作品を身体障がい者福祉センター内及びぱれっと道後 花楽里(令和2年8月より)に展示し、発表の場とするとともに来館者等に障がいのある人のアート作品を鑑賞する機会をつくった。

展示回数:10回 (福祉事業所2者 個人8者)

※身体障がい者福祉センター、ぱれっと道後 花楽里は同時開催。

③ 作品展、イベント等の後援依頼への対応 後援件数:2件(事業所1者、個人1者)

- ④ ブロック及び全国レベルの支援センターとの連携及び情報収集
 - ●障害者芸術文化活動普及支援事業 第1回全国連絡会議への参加 (Web)
 - 日時:令和2年10月6日(火)14:00~15:10
 - ●障害者芸術文化活動普及支援事業 中国・四国ブロック研修会への参加 (Web)

日時:令和2年11月9日(月)11:00~17:20(後日試聴)

●障害者芸術文化活動普及支援事業 成果報告会への参加 (Web)

日時:令和3年3月2日(火)13:30~16:00

⑤ 福祉事業所訪問

県内事業所 2事業所

- (4) 障がい者芸術文化祭の開催
 - ① 障がい者芸術文化祭 ~こころ集まれ2020~

ア 開催期間 令和2年10月10日(土)10:00~16:00

- イ 開催場所 松山大街道商店街アーケード内
- ウ開催内容
 - ●ステージ発表(5者)
 - ・障がい者等による歌唱、楽器演奏のステージ発表 事前収録した動画を、当日モニターにて放映するとともに、YouTube で配信した。 ※再生回数423回
 - ●アート作品展示(12者)
 - ・絵画や立体作品、手芸、工芸品等の展示
 - ●商品販売(25者)
 - 手作り雑貨、加工食品、農産物等の販売
 - ●フォトスポット (3者)
 - ・県内福祉事業所とデザイナーによるアート体験型フォトスポットを設置した。
 - ●48時間デザインマラソン2020 (4 チーム×2 者=8 者)
 - ・障がい者とデザイナーがチームを組み、障がい者アートを活用した商品づくりのアイ

デアを練り上げるワークショップ及びプレゼンテーションを事前に実施し、当日モニターにて実施の様子を放映するとともに YouTube で配信した。

- ※再生回数189回
- ② 障がい者芸術文化祭 ~愛顔ひろがる えひめの障がい者アート展~
 - ア 開催期間 令和2年12月3日(木)~12月13日(日)(計10日間) ※8日は休館日のため除く
 - イ 開催場所 愛媛県美術館 新館2階 特別展示室
 - ウ 作品募集 期間:令和2年9月23日(水)~10月23日(金) 部門:絵画、書道、陶芸、その他立体作品の4部門
 - 工 表彰 15名 (特選1名、優秀賞3名、佳作10名、観客賞1名)
 - ※表彰式を以下のとおり予定していたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止とした。
 - ●日 時 令和2年12月3日(木)
 - ●場 所 愛媛県美術館新館 特別展示室3
 - ●出席者 特選及び優秀賞、佳作受賞者に賞状と副賞を授与
 - オ 作品展示 397点 (応募のあった全作品を展示)
 - カ 来場者 2,161名
 - キ 観客賞 1点(来場者による投票で観客賞を決定。)
 - 総投票数 5,332票 (1人3票まで投票可)
 - ク 巡回展示 入選作品15点を東予・中予・南予の各会場に展示
 - ●中予会場:令和2年12月16日(水)~23日(水)伊予市役所
 - ●東予会場: 令和3年1月14日(木)~26日(火)新居浜市あかがねミュージアム
 - ●南予会場:令和3年1月30日(土)~2月14日(日)八幡浜市立市民図書館